

華麗なる音楽隊

文化まつり「小中学校音楽祭」
南小学校グラサバンド



◆主な内容◆

- ・産業と文化まつり ②③
- ・町の財政状況 ④～⑥
- ・五戸総合病院 12月の医師一覧 ⑦
- ・韓国体験レポート ⑧
- ・町職員募集 ⑨
- ・倉石分行舎廃止・倉石支所移転 ⑩
- ・年末年始の業務 ⑪
- ・郷土探訪「五戸地方の産と公園めぐり」 ⑫

実りの秋・文化の秋 第24回 五戸町産業と文化まつり



つきたてもちは大人気



大バザールには地元産品を求めて大勢の買い物客が訪れた

「第24回五戸町産業と文化まつり」が11月1日から3日まで開催されました。

産業まつり会場の五戸ドームでは商工大バザールのほか、菊花・盆栽展、漬け物の実演などが催されました。また、新鮮な秋野菜も販売され、買い物客で賑わいました。

文化まつり会場の町立公民館では、絵画や書道、手芸など町民の手作り作品が多数展示されました。

また「五戸八景ふたたび」写真コンテストの表彰式も行われ、入賞7作品のうち町民賞2作品は、来場者の人気投票で決められました。

大ホールでは1日、町内の小・中学校による音楽会が行われ、児童生徒が合唱や合奏などを披露しました。2・3日は各団体による歌や演奏、踊りなどの芸能発表があり、日ごろの練習の成果が披露されました。

▼五戸太鼓。息の合った迫力あるパチさばき



◀公民館講座受講者などによる作品の展示



五戸町と姉妹都市を締結している韓国沃川郡から韓龍澤郡守や公務員、農協職員ら23人が11月2日から3日間の日程で五戸町を訪れました。

韓郡守が五戸町を訪問するのは、平成18年7月に就任して以来初めて。一行は、表敬訪問や町図書館、公民館などを視察しました。

また、3日には産業まつりにも参加。「韓国キムチづくり実演」を行い、町民と交流を深めました。

オクチョン
姉妹都市 韓国沃川郡訪問団が来町



産業まつりで韓国キムチ実演を行う三浦町長と韓郡守

第11回 五戸町地方農産物品評会

第11回五戸町地方農産物品評会の褒賞授与式が11月3日、産業まつり会場の五戸ドームで行われました。

会場にずらりと並べられた農産物は、五戸町と新郷村の農家が丹精を込めて育てた自慢の逸品。品質の高い農産物の数々に、多くの来場者が足を止めて見入っていました。（各部門の入賞者を3ページで紹介しました。）

“20,000人の PHOTO”

まちの皆さんが主役(モデル) です!

「五戸町長とVic・ウーマンのとっておきトーク」



農村女性と町長が懇談

このほど農村女性と町長の懇談会が行われました。参加した12人のVicウーマンから地域活性化に向けて積極的な意見が多数寄せられ、町長と多分野にわたる意見交換を行いました。

さくら荘とハピネスに横シートを寄贈



横シートの縫製作業

五戸町赤十字奉仕団(松村陽委員長)はこのほど、お年寄り用ベッドのマット上に敷く「横シート」の縫製作業を行いました。この日作成したシート50枚は、特別養護老人ホーム2か所に寄贈する予定です。

五戸地区たばこ販売協同組合女性部が清掃奉仕



「ひろえは街が好きになる運動」

五戸地区たばこ販売協同組合女性部(奥寺淳子部長)は10月13日、国道4号線の駐車帯で清掃奉仕を行いました。毎年実施していて今回で24回目。約30人が参加し、散乱した空き缶などを拾い集めました。

上大町自治会でアルミ缶など回収



自治会でリサイクル活動

上大町自治会(三浦光夫会長)はこのほどアルミ缶やビン、新聞などの資源ごみの回収を行いました。10年ほど前から年5回実施。リサイクル業者から得た収益は山車製作経費などに充てています。

「倉石牛」国内最高峰の共励会で頂点



沼沢邦夫さん肥育の倉石牛

東京都中央卸売市場で10月24日に開かれた全国肉用牛枝肉共励会(東京食肉市場協会など主催)で、又重地区の沼沢邦夫さんが肥育した倉石牛(黒毛和種)が、最高位の「名誉賞」に輝きました。

又重小学校校庭に「となりのトトロ」が出現



2年ぶり。保護者らが手掛けた芝生アート

又重小学校(金田雅輝校長)の校庭芝生に、PTA(中村弘幸会長)らが中心となって「トトロ」を描きました。絵柄の部分に肥料を散布し、芝の成長を促したもので、児童らの成長を願って手掛けられました。

花 き	一般野菜2					一般野菜1					果 樹		穀 物		水 稲		特産野菜					部 門									
	1等	優等	1等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等	1等	優等		等級								
バラ	輪菊(神馬)	輪菊(神馬)	丸いも	白菜	ピーマン	キャベツ	にんじん	大根	ごぼう	ごぼう	ねぎ	ごぼう	大根	ねぎ	りんご(王林)	りんご(金星)	りんご(紅玉)	りんご(紅玉)	りんご(ゴールド)	小豆	玄米(まっしぐら)	玄米(まっしぐら)	にんにく	ながいも(秋掘)	ながいも(春掘)	ながいも(秋掘)	ながいも(秋掘)	ながいも(春掘)	ながいも(秋掘)	ながいも(秋掘)	品 目
長野秀光	川原寛一	佐野純一	太田寛	柳原健吾	松尾憲久	柳原綾乃	中里元一	風張昌一	佐々木宗徳	三浦修	山田健一	平光明	中村繁雄	大久保一美	窪田尊史	中村利藏	浦屋敷節男	角濱修	石ヶ森公雄	山田雄一	越懸沢善喜	三浦正弘	類家利光	中里兼一	小渡謙一	柳原敦	類家祥雄	巴信男	柳原光男	氏 名	
新郷	新郷	新郷	倉石	豊間内	八戸広域	豊間内	川内	新郷	マルケイ	八戸広域	五戸	五戸	新郷	川内	浅田	五戸	倉石	浅田	倉石	五戸	五戸	八戸広域	川内	川内	倉石	豊間内	マルケイ	豊間内	豊間内	所 属 農 協 等	

第11回五戸地方農産物品評会入賞者(優等・1等のみ、敬称略)

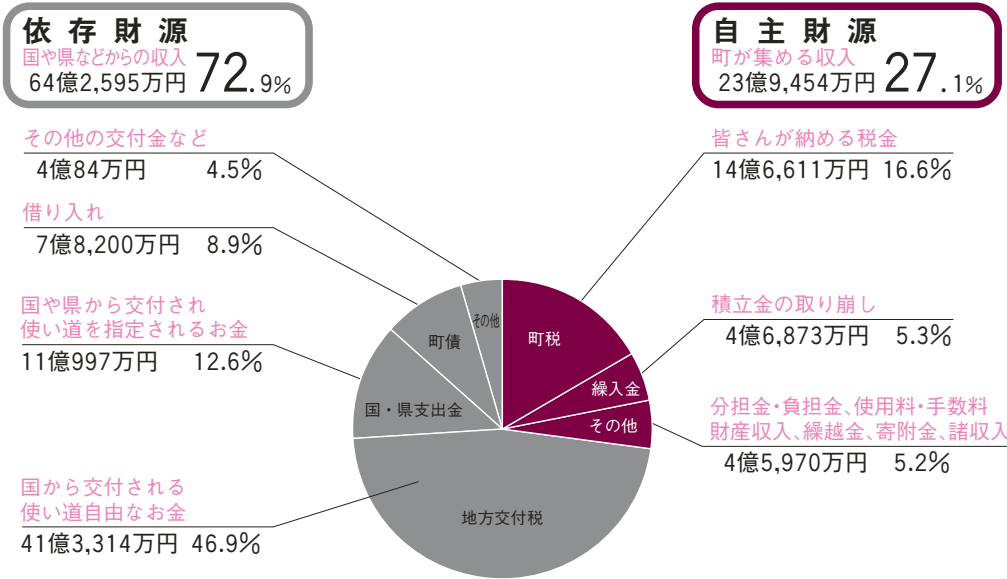
町の財政状況

町条例により、平成20年度の財政状況を公表し、併せて平成19年度の決算の状況をお知らせします。

平成19年度 決算

平成19年度の一般会計決算状況は、歳入88億2,049万円、歳出86億9,227万円で、差し引き1億2,822万円の剰余金が生じました。この額から翌年度へ繰り越すべき財源100万円を差し引いた実質収支額は、1億2,722万円の黒字となりました。

一般会計歳入88億2,049万円



※町民1人当たりが納めたお金・1人当たりに使われたお金は、町税額および一般会計歳出総額を平成20年3月末現在の人口20,359人で割ったものです。

特別会計

(単位: 万円)

会計名	歳入	歳出
老人保健	23億 759	23億 644
国民健康保険	26億4,295	25億8,061
介護保険	19億5,380	18億4,166
下水道事業	6億1,797	6億1,278
農業集落排水処理施設事業	9,551	9,201
簡易水道事業	8,365	8,141
国民健康保険直診勘定	1億4,806	1億4,327
住宅用地造成事業等	7,358	6,197

病院事業会計

(単位: 万円)

区分	収入	支出
収益的	27億1,109	28億1,573
資本的	2億2,491	3億1,088

※収益的収入・支出…営業的な経費
※資本的収入・支出…建物の建設費など

町の財産(平成19年度末現在)

一般会計	国民健康保険	簡易水道事業
土地……………11,803,815㎡	財政調整基金……………3,167万円	土地……………16,035㎡
建物……………117,745㎡	高額療養費貸付基金……………508万円	建物……………481㎡
有価証券、出資金、債権……………13億6,867万円	介護保険	国民健康保険直診勘定
財政調整基金……………9,415万円	介護保険給付費準備基金……………8,628万円	土地……………7,504㎡
減債基金……………1,323万円	下水道事業	建物……………775㎡
土地開発基金(土地含)……………4億167万円	下水道事業整備基金……………2,510万円	国民健康保険直診勘定
公共施設等整備基金……………40万円	農業集落排水処理施設事業	土地……………7,504㎡
地域福祉基金……………89万円	土地……………9,121㎡	建物……………775㎡
その他の基金……………4億8,345万円	建物……………1,092㎡	住宅用地造成事業等
		土地……………18,326㎡

公債費(借入金残高)平成19年度末現在

一般会計……………	117億314万円
下水道事業……………	27億8,596万円
農業集落排水処理施設事業……………	12億4,410万円
簡易水道事業……………	4億2,800万円
国民健康保険直診勘定……………	341万円
病院事業会計……………	51億6,047万円
総額……………	213億2,511万円

※各基金については、平成20年5月末日時点での金額です。

[性質別]

一

[目的別]

一般会計歳出 86億9,227万円

職員給料や議員・各種委員の報酬 15億4,547万円 17.8%	人件費	義務的経費	
法令で定められた行政サービスのため 8億2,440万円 9.5%			
借金の返済 16億8,226万円 19.4%			
道路・施設・ほ場整備のため 8億 986万円 9.3%	公債費		
災害復旧のため 6,046万円 0.7%			
消耗品・備品の購入や郵便料など 9億 647万円 10.4%	普通建設事業費		投資的経費
道路や施設の補修のため 6,287万円 0.7%	災害復旧事業費		
他団体への補助金、火災保険など 13億3,540万円 15.4%	物件費		その他経費
基金への積み立て 1億1,365万円 1.3%	維持修繕費		
病院や公社への負担など 1億8,351万円 2.1%	補助費等		
奨学金の貸し付け 7,064万円 0.8%	投資、出資金		
特別会計への繰り出し 10億9,728万円 12.6%	繰出金		

議会費	議会活動のため 1億3,679万円 1.6%
総務費	行政全般の運営管理のため 11億8,191万円 13.6%
民生費	児童や高齢者・障がい者の福祉のため 18億6,757万円 21.5%
衛生費	検診や乳幼児医療、ごみ処理のため 10億7,601万円 12.4%
農林水産業費	農林業の振興のため 5億3,183万円 6.1%
商工費	商工業・観光振興のため 6,555万円 0.7%
土木費	都市計画や道路整備、除雪のため 8億4,948万円 9.8%
消防費	消防防災のため 3億4,930万円 4.0%
教育費	幼稚園や学校教育、生涯学習のため 8億8,998万円 10.2%
災害復旧費	災害復旧のため 5,776万円 0.7%
公債費	借金の返済 16億8,587万円 19.4%
その他	22万円 0.0%

五戸町の家計簿

平成19年度の一般会計決算を、一般家庭の家計簿にあてはめてみました。年間の収入が500万円の家計だとすると・・・

収入		支出	
●自分たちで賄ったお金【自主財源】		食費【人件費】	89万円
給料【町税】	83万円	医療費・教育費など【扶助費】	47万円
定期預金の解約【繰入金】	26万円	ローン返済【公債費】	96万円
パート収入【使用料・手数料、分担金・負担金】	13万円	家の増改築【普通建設事業費、災害復旧事業費】	49万円
去年の残り【繰越金】	4万円	光熱水費・日用品【物件費】	51万円
不動産収入、お祝、利子など【財産収入、寄附金、雑収入】	10万円	家や車の修理【維持修繕費】	3万円
小計	136万円	保険料、町内会費、子どもの小遣いなど【補助費等】	76万円
●ほかに頼ったお金【依存財源】		預金【積立金】	6万円
親からの援助【地方交付税、国・県支出金など】	320万円	友人への融資【投資、出資金、貸付金】	14万円
ローン借り入れ【町債】	44万円	子どもへの仕送り【繰出金】	62万円
小計	364万円		
合計	500万円	合計	493万円

町の家計簿を見ると500万円の収入のうち、給料など自分たちで賄ったお金（町税、使用料、財産収入等）は、わずか136万円で全体の約27%にすぎません。残りは親からの援助（地方交付税等）や借金（町債）などに頼っています。中でも地方交付税は、235万円で全体の約47%を占める大事な収入源です。しかし、これらの収入は、今後も減っていくことが予想されるため、家の増改築（建設事業費等）やローン返済（公債費）、食費（人件費）などの支出を抑えなければ赤字団体となってしまいます。

赤字団体になってしまうと・・・

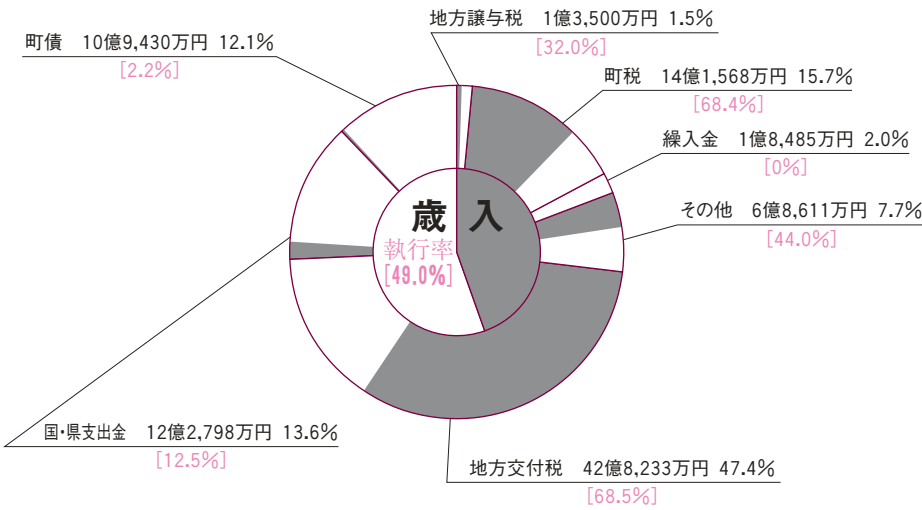
赤字が毎年のようにどんどん膨らんでいくと、国・県からの関与を受けることになり、町の施策（まちづくり）が自由に実施できなくなってしまいます。つまり、今より住民サービスが低下する可能性があるわけです。

そうならないために！

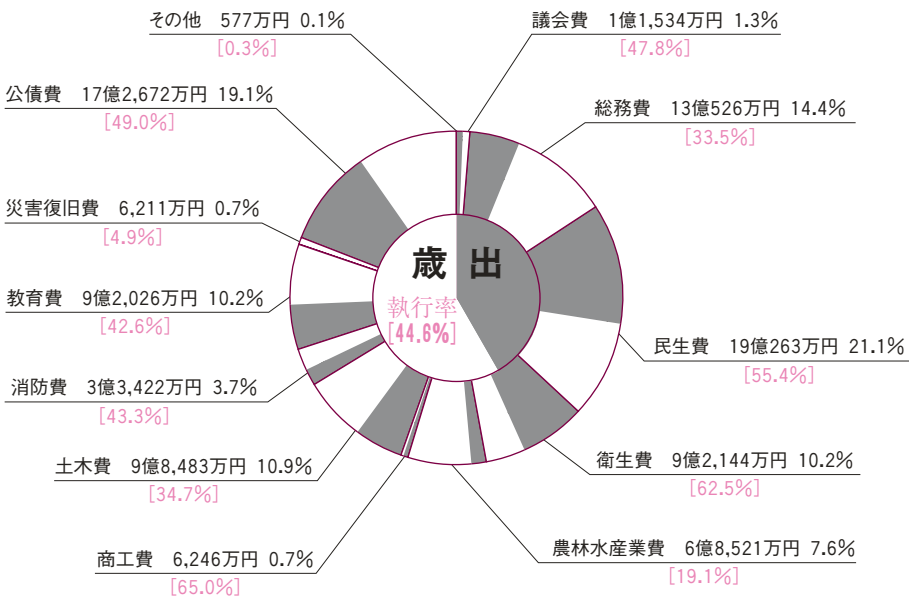
町では、人件費の削減、事業の必要性や効果などを検討し事業費の抑制に努め、皆さまから納めていただいた税金を大事に、そして有効に使わせていただきます。町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

平成20年度の一般会計予算は、9月末現在で90億2,625万円です。
 予算の執行率は歳入49.0%、歳出44.6%となっています。

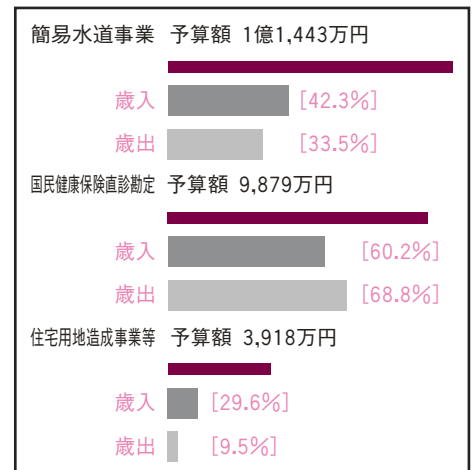
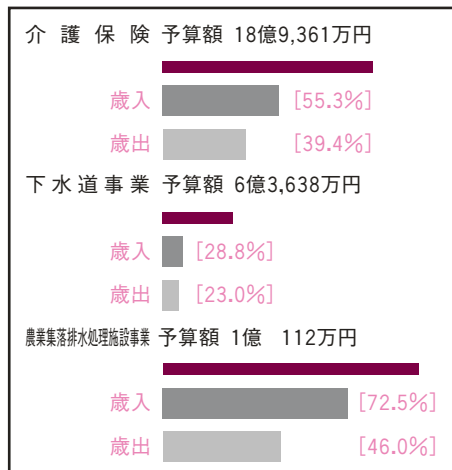
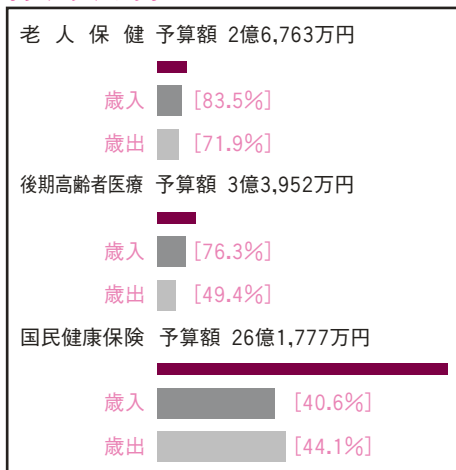
※ []は執行率



一般会計歳入歳出90億2,625万円



特別会計



平成20年度 予算 9月末現在

町民1人当たりが納める町の税金
69,896円

※町税額(14億1,568万円)を平成20年9月末現在の人口(20,254人)で割ったものです。

町民1人当たりに使われる町のお金
445,652円

※一般会計歳出総額(90億2,625万円)を平成20年9月末現在の人口(20,254人)で割ったものです。

病院事業会計

収益的収入 予算額 25億9,628万円

[48.4%]

収益的支出 予算額 30億2,096万円

[42.9%]

資本的収入 予算額 1億8,655万円

[88.7%]

資本的支出 予算額 2億6,907万円

[45.7%]



五戸総合病院

地域総合医療の拠点に



●五戸総合病院医師一覧表（12月）

診療科	職名		医師名		備考
	科長	副院長	科長	副院長	
内科	濱舘 貴徳	岡本 一雄	濱舘 貴徳	岡本 一雄	
（循環器）	東山 明弘		東山 明弘		火曜日
	三浦 昌人		三浦 昌人		金曜日
（糖尿病）	大根田 昭		大根田 昭		第1・3火曜日
	蝦名 宣男		蝦名 宣男		
外科	田邊 淳		田邊 淳		
	八巻 孝之		八巻 孝之		
産婦人科	金子 直征		金子 直征		
	井戸川敏彦		井戸川敏彦		
小児科	笹野 拓也		笹野 拓也		第2・4金曜日
	三上 靖隆		三上 靖隆		
整形外科	深瀬 栄一		深瀬 栄一		金・土曜日 （医療技術局長）
	（岩手医科大学）		（岩手医科大学）		毎週土曜日（完全予約制）
脳神経外科	袴田真理子		袴田真理子		
	木谷 令		木谷 令		土曜日
耳鼻科					
皮膚科					

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●10月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,271 (4,275)	437 (532)	701 (724)	501 (893)	416 (372)	706 (673)	1,995 (1,957)	800 (774)	222 (238)
患者数	入院	2,922 (2,331)	189 (340)	438 (342)	0 (26)	63 (89)	0 (0)	458 (743)	162 (410)	0 (0)	4,232 (4,281)
	4月からの延患者数	28,420 (29,132)	3,196 (4,023)	4,748 (4,859)	4,553 (6,417)	2,588 (2,468)	4,230 (4,360)	13,341 (13,457)	5,325 (5,230)	1,699 (1,582)	68,100 (71,528)
患者数	入院	19,709 (17,235)	1,433 (2,281)	2,383 (2,064)	66 (161)	367 (546)	0 (0)	3,875 (4,253)	2,706 (3,002)	0 (0)	30,539 (29,542)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

文芸ごのへ

〈川柳〉

月見草きれいに咲いて誰を待つ
あの頃の落ち穂拾いがなつかしい
新鮮を並べてにぎわう収穫祭
いやし友器広げし感気あり

朝顔の蔓の重みで支柱折れ

佐川ミヨシ (野月)
本田 昭雄 (館町)
沢田 良子 (上市川)
小林 静枝 (柿川道)

〈短歌〉

夕ぐれや二羽の白鳥遠く見し
川辺よりそう哀れ見とれし
十六夜の月にむら雲もよよけて
光かゞやき我世の秋よ

今朝もまたデイサーピスに行く妻の
明るき顔に心いやさる
暖秋に坪前の雑草のびて
又草取る霜降のころ

高嶋 春松 (野月)
藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

夫の友昨日も今日も消えて行く
淋しいものよ八十路過ぎれば
温暖化暖冬異変とさわぐ中
年金ぐらしはすでに氷河期

瀬川 きる (下大町)

知恩院の山門をじっと見し嬉しさに
たい線香あげ両手を合わせ
土となるしばしの間も黄金を
敷きて輝く銀杏落ち葉は

橘 ミネ子 (北市川)
若松 忠雄 (仲文道)

●皆さんの作品を「文芸ごのへ」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。



姉妹都市交流、韓国伝統文化体験、現地中学生との交流

姉妹都市韓国「沃川郡」訪問

シリーズ No.3

町の海外派遣研修事業で五戸町の中学生18人が7月28日から5日間の日程で五戸町と姉妹都市を締結している韓国沃川(オクチョン)郡を訪問しました。9月号から3回シリーズで中学生のレポートを紹介しています。

「新しい体験」

倉石中2年 三浦賢也

初めての韓国。日本を離れたのは初めてで**なれない環境にとまど**いました。青森県より暑い気温、ほとんど言葉が通じない人々など、こういう環境はこれからの5日間に不安を覚えました。が、**新しい世界**を見るのは、楽しみでもありました。不安と期待の入りまじった不思議な気持ちでした。

食事内容は日本と一緒に米が主食です。食事には不自由ではなかったが、ただ言葉が通じず、おかわりや、ほしい物を買う時に不自由を感じました。でも、その不自由さも**身ぶり手ぶり**が解してくれました。身ぶり手ぶりでも、言葉が通じなくても、気持ちが伝わりました。

体験活動や研修を通じて、**優しさにあふ**れていました。特に染め物やお菓子作りなどの体験では、言葉ではなく身ぶりで一つ一つ丁寧に教えてくれました。沃川郡での、作物のぶどうを使用した染め物は伝統の色で、できあがりやが淡くきれいに染めあがった時は何ともいわれませんでした。

体験活動等多くの研修先で言葉が通じませんでした。が、身ぶりで内容を教えてくれたり、一つ一つの事に心配りをしてくれる心にふれることにより不安はほとんどなくなり、しだいにワクワク感に変わっていききました。

今回の韓国訪問では日本にない習慣や多くの**新しい事を学ぶ**ことができました。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

① 韓国の歴史を学んだ国立清州博物館

② 中学生同士、仲良くなるのに時間はかかりませんでした

③ 沃川郡での歓迎会。沃川担当者と一緒に

④ 山寺「龍巖寺」の見学。バスを降りて坂道を登りました

⑤ 沃川郡での送別会

⑥ みんなで日本の歌を大熱唱。感謝の意を込めて

⑦ とってもヘルシーでおいしかった海鮮なべ

よい経験となりました。また、言葉や民族の違いはあれ、**人と人が接していくために気持ちが大切**であることも気づかされた思いでした。この経験は一生の財産になりました。



韓国沃川郡庁公室にて沃川郡について感想を述べた三浦君

雇用・資格

五戸町職員募集

●職種および採用予定人員
看護師 4人程度

●受験資格

昭和48年4月2日以降生まれで看護師の免許を有する方、または平成21年5月31日までに免許を取得する見込みの方

●申し込み方法

受験申込書に履歴書、免許証の写し（または卒業見込み証明書）を添えて、五戸総合病院管理班へ申し込みください。

※申込書・履歴書は役場総務課および各支所、五戸総合病院管理班にあります。

●申し込み期間

平成20年11月20日(木)から12月22日(月)まで

●試験の日時および場所

受験者に直接通知します。

●採用時期

原則として平成21年4月1日付で採用予定です。

●問い合わせ先

五戸総合病院 管理班
TEL 61-1200

放課後児童クラブ指導員募集

●採用予定人員 14人程度

●応募資格

町内在住でおおむね50歳までの心身ともに健康な方
※特定の免許・資格は必ずしも必要ではありません。

●雇用期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

●賃金

・児童にかかわる有資格者(教員・保育士など)
時給800円

●勤務時間

・その他 時給675円

●勤務時間

午後2時(授業終了後)から6時まで
・土・長期休業

●勤務日は交代制。日祝祭日、お盆、年末年始は休み。

●勤務先

五戸小学校内▽上市川小学校内▽切谷内児童クラブ館
▽石沢駒踊伝承館▽中市児

童クラブ館▽又重児童クラブ館▽南小学校内▽蛸川児童クラブ館

●申し込み期限

平成21年1月9日(金)まで

●面接の日時・場所

申込者に直接通知します。

●申し込み方法

申込書・履歴書に必要事項を記入のうえ、役場福祉課に提出してください。

※申込書・履歴書は役場福祉課・各支所にあります。

●問い合わせ先

役場福祉課
TEL 62-7955(直通)

排水設備工事責任技術者・配管工講習

●日時

・責任技術者更新講習
平成21年1月26日(月)
午後2時～

・配管工認定講習
平成21年1月27日(火)
午前10時30分～

・配管工更新講習
平成21年1月27日(火)
午後2時～

●場所(八戸会場)

八戸プラザホテル プラザ

アーバンホール

●申し込み期間

平成20年11月28日(金)から12月16日(火)まで

●申し込み方法

申込書類を直接役場上下水道課(倉石分庁舎)へ持参してください。申込書は上下水道課に備え付けています。

●問い合わせ先

・青森市上下水道部総務課内
日本下水道協会青森県支部
TEL 017-734-5056

・役場上下水道課

TEL 62-7962(直通)

消防設備士試験

●種別

甲種、乙種

●試験日

・八戸市
平成21年1月31日(土)

・青森市

平成21年2月1日(日)

●願書受付期間

平成20年12月8日(月)から12月17日(水)まで

●問い合わせ先

(財)消防試験研究センター
青森県支部
TEL 017-722-1902

農業

果樹(りんご)共済加入について

本年の降霜により多大なる被害に遭われた農家に対して心よりお見舞い申し上げます。今後も異常気象など予測しがたい自然災害が懸念されることから、万が一の備えとして果樹共済への加入をお願いいたします。

※果樹共済制度とは、自然災害等で果実等が落果したり、損傷を受けた場合に備えるりんごのための保険です。

●特定危険方式

○1点方式

(二つの災害だけを限定)

暴風雨、ひょう害、凍霜害

から一つ選択

○2点セット方式

暴風雨+降ひょう

○3点セット方式

暴風雨+降ひょう+凍霜害

●総合一般方式

●災害収入共済方式

●問い合わせ先

南部地域農業共済組合
TEL 0176-22-8101

催し

表彰式・年賀交換会

町では、平成21年表彰式・年賀交換会を次のとおり開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

日時

平成21年1月5日(月)
午前11時から

場所

町立公民館

年賀交換会費

1,000円

申し込み先

役場総務課、川内支所・浅田支所・倉石支所

申し込み期限

平成20年12月12日(金)

問い合わせ先

役場総務課
TEL 62-7950(直通)

福祉

平成21年3月31日で「特別慰労品」贈呈受付が終了します

恩給欠格者、戦後強制抑留

者、引揚者の「ご本人」に『特別慰労品』を贈呈しています(ご遺族の方は対象とはなりません)。「引揚者」は、戦後の日まで引き続き1年以上外地で生活して戦後引き揚げてきた家族が対象です。

請求書は、役場福祉課の窓口にあります。未請求の方は、早急に申請してください。

●問い合わせ先
独立行政法人平和祈念事業
特別基金
0120-234-933
役場福祉課
TEL 62-7955(直通)

暮らし

除雪作業にご協力を

○深夜作業にご理解を

除排雪作業は、交通渋滞を引き起こさないために交通量の少ない夜間・早朝に行われます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

○30m以内に近寄らない

除雪車は重機械であり、前後約10mは死角となります。また、雪の中に混じっている

砕石・ガラスなどが飛び散る場合もありますので、作業中の除雪車の30m以内には近寄らないでください。

○路上駐車はやめましょう

路上の駐停車は除雪の妨げになります。決められた場所以外での駐停車はやめましょう。

○道路に雪を捨てないで

除雪車で寄せた雪を道路に返したり、自分の敷地に降った雪を道路に捨てると、ワダチやでこぼこの原因になり交通障害や事故を引き起こす恐れがあります。

みだりに道路に雪を捨てることは道路交通法などに違反し、罰則も設けられています。雪は、指定の雪捨て場に捨てましょう。



●問い合わせ先 役場建設課
TEL 62-2111

健康づくりを応援します！ 「健康のつどい」参加者募集

対象

一般町民
(各会場45人になり次第締め切り)

・参加費用は無料です。
・開催日の1週間前までに電話でお申し込みください。

内容

- ①講話と実技(運動編)
「メタボ解消！
～家でできる手軽な運動」
講師 藤川淑子氏
- ②講話と調理実習(食生活編)
「野菜をもっと食べましょう」
講師 保健衛生課栄養士

	月 日	場 所	時 間
1	平成21年 1月21日(水)	豊間内コミュニティセンター	8:55~12:00
2	1月22日(木)	浅水活性化センター	8:55~12:00
3	1月29日(木)	J A しんせい 五戸 川内支店	8:55~12:00
4	1月30日(金)	保健福祉センター (倉石診療所隣り)	8:55~12:00
5	2月6日(金)	町立公民館	9:00~12:00

問い合わせ・申し込み先 役場保健衛生課 TEL62-7958(直) 三浦

労働

し尿くみ取りについて

例年11月から12月にかけてし尿のくみ取りの申し込みが殺到します。

年内にくみ取りを希望する方は、12月10日(水)までに左記の業者に申し込みください。なお、くみ取り業務は12月27日(土)から1月4日(日)まで休業します。

申し込み先

青森県南清掃(株)五戸営業所
TEL 62-2416

最低賃金が改正されました

青森県最低賃金は、10月29日から時間額630円に改正されました。産業別最低賃金(4業種)が適用される労働者を除き、県内で働くすべての労働者に常用・臨時・パートなどを問わず適用されます。

問い合わせ先

青森労働局 賃金室
TEL 017-734-4114

倉石分庁舎の廃止・倉石支所移転のお知らせ



これまで町民の皆さんにご利用いただきました倉石分庁舎は、12月26日をもって廃止し、現在配置している農林課、建設課、上下水道課、教育委員会、農業委員会は本庁舎へ移転いたします。

これまで町が進めてきた「新五戸町行政改革大綱」によるもので、職員の削減に伴い分庁舎を廃止し本庁舎へ統合いたします。

廃止後の建物は、協議が進

められている三八地域4農協の広域合併に伴い、農協事務所として使用される見込みです。

また、これまでと同様の総合的窓口機能を果たす「倉石支所」を倉石コミュニティセンター内に設置し、来年の1月5日から移転後の業務を開始します。町民の皆さんにご不便をお掛けしないようにサービスの維持に努めてまいります。皆さんのご理解をお願いいたします。

※本庁舎の新しいフロア図は広報12月号に掲載予定です。

お知らせ

五戸町応援隊(ふるさと納税)第1号の寄附者がありました

去る10月20日に五戸町として初めてのふるさと納税寄附金6万円をいただきました。

五戸町を思うご厚意に深く感謝いたします。

第1号となられた方は、鎌倉市七里方浜在住の鳥谷部哲三朗様です。五戸町では、いただいた寄附金を有効に活用させていただきます。

白鳥飛来地における餌付け禁止のお知らせ

今春十和田湖周辺で高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されました。当町でも高病原性鳥インフルエンザウイルスの発生が考えられるため、当分の間、白鳥などの野鳥への餌付けを禁止いたします。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

●問い合わせ先

役場企画振興課
TEL 62-7952(直通)

通行止めのお知らせ

県では、浅水川河川改修による橋梁架け替え工事のため次のとおり通行止めといたします。周辺住民の方々には大変ご不便とご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

●規制期間

平成20年11月1日から平成21年8月31日まで

●規制箇所

鉢森橋(豊間内)

●規制方法

終日全面通行止め

年末年始の業務

施設名	年末	年始
■役場・各支所(一般事務) TEL62-2111	26日まで	5日から
■五戸総合病院 TEL61-1200 ※急患は診療します		
■町立公民館 TEL62-5111	28日まで	4日から
■スポーツ振興公社(ドーム) TEL62-2301 スポーツ交流センター、倉石スポーツセンター		
■図書館 TEL61-1040	27日まで	6日から
■斎場 TEL62-2111 (役場保健衛生課)	五戸・新郷の方	31日午前まで
	それ以外の方	28日まで
■ごみ TEL0176-28-2654 (十和田地域広域事務組合)	収集	30日まで
	搬入	28日まで

併せてカレンダーもご確認ください。
1月は「燃えないごみ、資源ごみ」の収集日が変更になっている地区もあります。「家庭ごみ収集日程表」を確認してください。

県民手帳好評販売中!

平成21年度版青森県民手帳を販売しています。県内市町村の主要統計や五戸町の歩み、ふるさととの主な行事など
※濃灰と青の2色から選択
●価格 500円(税込)
●問い合わせ・申し込み先
役場企画振興課 TEL62-7952

町図書館 TEL 61-1040

12月から町図書館の利用時間が変わります
12月から3月までの間、平日の利用時間が午前10時から午後6時までとなります。

平成20年12月31日現在で工業統計調査を実施します

調査の対象となる製造事業所には、本年12月から来年1月にかけて統計調査員が伺います。なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

<http://www.meti.go.jp/statistics/>
経済産業省・青森県・五戸町

郷土探訪

「五戸地方の庭と公園めぐり」 — 伝えたい故郷の風景① —

【桜沼公園】

川内村在郷軍人会が昭和二年、桜沼一帯の公園化を計画した。そして、沢田長七が私財を投じて三十三観音像を建立した。また、松坂専太郎在郷軍人会長が中心となって高台に忠魂碑を立てた。

しかし、戦後は入植者がこの土地の一部に入り、高台に向っていた観音像は一か所に集合された。そして、米国主導の農地改革が全国的に実施された。地元の公園化が停滞したほか、農業用水となつて

いるため池二か所のうち一か所は、風雨の際、泥水の流出によって埋まった。村の若者たちは、三十年以上前から「桜沼を守る会」を結成。桜見会や小学生の駅伝大会を開き、元気づけてきた。しかし、リーダー格が転居したことから活動はストップ。近年になって再び公園化が叫

ばれるようになった。

昭和四十七年には桜沼観世音菩薩の建立。五十二年、高橋米蔵先生の句碑建設と除幕式が行われ、地区住民の目が少しずつ向けられてきた。



桜沼観世音菩薩と三十三観音像

農業用水のため池付近には吉野桜の植樹、草木の生え茂った池は改良工事が提案された。町民の観察会などによって環境整備が行われ、春の桜まつりが復活した。また、毎年三月から四月にかけて白鳥が訪れて羽を休める。住民にとっては冬ならぬ春の使者として親しまれている。

この池には「ガツギ」と呼ばれる水草があり、これを食べるため羽を休める。水面の水が溶けない時は見物人に近寄ってくることもあり「この草を食べて栄養を蓄え、北に旅立つのだから」と住民は語る。同地区では平成十五年から地域用水環境整備事業として改修工事を進め、新年度でその工事も完了。公園化が前進するので住民の期待も大きい。

【ひばり野運動公園】

町民運動会で賑わうひばり野運動公園（約十五・五ヘクタール）昭和四十七年、公園事業として建設計画が認められ、翌四十八年から運動施設建設が始まった。サッカー場、陸上競技場、野球場、メイン広場が五十一年に完成。道路や駐車場が作られた。

五十二年十月三日から七日まで公園内で国体サッカー競技が行われ、全国からの代表選手が五戸に集まり、五日間は大賑わいだった。そして「五戸サッカーの歌」まで作られ、この時からサッカーの町と県民から呼ばれた。

五十三年には子どもの遊び場。五十四年に五十メートルプール。五十五年にはテニスコート四面で全計画が完了した。その後、ドームや研修・宿泊施設が完成。近くに地藏尊広場などがあり子どもたちの遠足コースにもなっている。

この地区に鉄入れしたのは会津藩士たちで、今から百三十九年前（明治三年秋）。翌四年廃藩置県のため会津に帰っている。

【間木ノ平グリーンパーク】

新郷村間木ノ平は二ノ倉ダムの近くにある。国道四五四号の標石がアーチ前の広場に建っている。ここは約三十年前にできた。キャンプ場やバングロー八棟が並び、昭和六十年から定期バスが運行されたが今は廃止されている。広さ六十五ヘクタール、ローラースケート場、テニスコートなどもあって緑と水に恵まれ、自然の美しさは観光客の目を楽しませる。特に子どもたちの遊び場や売店なども揃っている。五戸町文化財保護審議会議長 三浦 榮 一

あたたかい善意

■東北電力(株)八戸営業所(熊坂仁所長)から街路灯5基(株)ユアテック八戸営業所(宮野定勝所長)から同取付工事一式



■図書等購入費として

北上孝一郎氏(北向)から100万円



■久保誠吾氏(石沢)から少年五戸太鼓用はんでんなど一式

町の人口

(前月対比)		
男	9,750人	(-14)
女	10,498人	(+8)
総人口	20,248人	(-6)
世帯数	6,961世帯	(+11)
平成20年11月1日現在		

平成21年
1月26日(月)
から

戸籍の証明書が変わります

～証明書をコンピュータで発行～

(旧)

本籍	青森県三戸郡五戸町字古館二番地一
氏名	五戸 太郎
戸籍事項	戸籍改製 【改製日】平成21年1月24日 【改製事由】平成6年法律省令第51号附則第2条1項による改製
戸籍に記録されているもの	【名】太郎 【生年月日】昭和41年6月11日 【配偶者区分】夫 【父】五戸三郎 【母】五戸愛子 【続柄】長男
身分事項	出生 【出生日】昭和41年6月11日 【出生地】青森県三戸郡五戸町 【届出日】昭和41年6月21日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成5年1月10日 【配偶者氏名】青森花子 【従前戸籍】青森県三戸郡五戸町字古館二番地一 五戸三郎
戸籍に記録されているもの	【名】花子 【生年月日】昭和41年12月10日 【配偶者区分】妻 【父】青森純一 【母】青森恵子 【続柄】三女
身分事項	出生 【出生日】昭和41年12月10日 【出生地】青森県青森市 【届出日】昭和41年12月15日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成5年1月10日 【配偶者氏名】五戸太郎 【従前戸籍】青森県青森市新町1丁目1番地 青森純一
以下余白	

スピード
アップ

名称も変わり内容が
見やすく!

手数料は同額
時間は短縮!!

(新)

(1の1) 全部事項証明	
本籍名	青森県三戸郡五戸町字古館21番地1
氏名	五戸 太郎
戸籍事項	戸籍改製 【改製日】平成21年1月24日 【改製事由】平成6年法律省令第51号附則第2条1項による改製
戸籍に記録されているもの	【名】太郎 【生年月日】昭和41年6月11日 【配偶者区分】夫 【父】五戸三郎 【母】五戸愛子 【続柄】長男
身分事項	出生 【出生日】昭和41年6月11日 【出生地】青森県三戸郡五戸町 【届出日】昭和41年6月21日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成5年1月10日 【配偶者氏名】青森花子 【従前戸籍】青森県三戸郡五戸町字古館21番地1 五戸三郎
戸籍に記録されているもの	【名】花子 【生年月日】昭和41年12月10日 【配偶者区分】妻 【父】青森純一 【母】青森恵子 【続柄】三女
身分事項	出生 【出生日】昭和41年12月10日 【出生地】青森県青森市 【届出日】昭和41年12月15日 【届出人】父
婚姻	【婚姻日】平成5年1月10日 【配偶者氏名】五戸太郎 【従前戸籍】青森県青森市新町1丁目1番地 青森純一
以下余白	
発行番号	00000001
これは、戸籍に記録されている事項の全部を証明した書面である。	
平成21年 1月26日	青森県三戸郡五戸町長 三浦 正名
	職印

ここが変わります

変更項目	従来の証明
名称	戸籍謄本 戸籍抄本
様式	B4判横長(謄本) B5判縦長(抄本)
書式	文書体縦書き
用紙	白紙
公印	朱肉印

コンピュータ導入後
全部事項証明 個人事項証明
A4判縦長
項目別横書き
偽造防止用紙
黒色の電子印

今まで、戸籍届出の内容は手作業で行っていたため、交付するまでに時間がかかっていましたが、戸籍のコンピュータ化によって、今までよりも早く戸籍が作成でき、証明書を発行する時間が短縮されます。
なお、導入後も証明手数料は変わりません。

手数料は同額
時間は短縮

現在、戸籍に記載されている文字が、漢和辞典等にならない字、また手書きのため異なる字体(誤字)の場合、正しい字体に直してコンピュータ入力されます。
該当する方には、12月中旬に郵便でお知らせしますので、必ず確認をお願いします。

氏名文字が常用漢字に統一されます

五戸町では、戸籍事務の迅速化、簡素化および行政サービスの向上を図るため、1月24日(土)からコンピュータによる新システムを導入し、戸籍事務を行います。
皆さんに証明書を発行できるのは、1月26日(月)からになります。

献血

ご協力ください!!  「ブラット君」

12月22日 (月)

9:30~12:30 五戸高等学校

14:00~16:00 総合病院

冬の交通安全県民運動

運動期間 12月11日~12月20日までの10日間

運動の重点

- 1 飲酒運転の根絶
- 2 高齢者の交通事故防止
- 3 冬道の安全運転の推進

今月の納期

納期限 12月25日 (木)

町 県民税 第4期

国 民健康保険税 第6期

下 水道事業 受益者負担金 第2期

日	記念日等	行 事 等								
17 水		 三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種	12:20~12:50受付	総合病院						
18 木		 Hot Center あ・そ・ぼ (ちびっこ広場)	10:00~12:00	町立公民館						
		 みんなの保健室 (健康相談)	13:00~15:00	役場保健衛生課						
		 町民大学講座 (身近な防災・防火について 全地区合同)	13:30~15:00	町立公民館						
19 金		 3歳児健康診査 (17年8・9月生)	12:30~12:50受付	旧地域保健センター						
20 土										
21 日	家庭の日									
22 月		 Hot Center あ・そ・ぼ (あそぼタイム)	10:00~12:00	町立公民館						
		 献血	上記参照							
23 火	天皇誕生日									
24 水		 行政相談	13:30~16:00	町立公民館	役場・各支所 総合病院 町立公民館	町 図 書 館	斎 場 五戸・新郷の 方	場 それ以外の 方	ご 収 集	み 入
		 Hot Center あ・そ・ぼ	10:00~12:00	町立公民館						
25 木		 みんなの保健室	13:00~15:00	役場保健衛生課						
26 金										
27 土		休								
28 日		休								
29 月		休								
30 火		休								
31 水		休								

冬の交通安全県民運動

2008年 12月 平成20年

月 間 メ モ

歳末たすけあい運動
地球温暖化防止月間

日	記念日等	行 事 等
1 月	世界エイズデー 県民交通安全の日	Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム） 10:00～12:00 町立公民館
		BCG接種 12:20～12:50受付 総合病院
2 火		6か月児健康相談（20年4・5月生） 12:30～12:50受付 旧地域保健センター
		人権相談 13:30～16:00 町立公民館
3 水		三種混合〔ジフテリア 百日咳・破傷風〕予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
4 木		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館
		みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場保健衛生課
5 金		子育てメイト「クリスマス会」 10:00～12:00 町立公民館小ホール
		チャリティー地域音楽祭 18:30開演 町立公民館大ホール
6 土		地域子育て学習会（絵本でゆたかな親子の時間） 10:00～11:30 町立公民館
		スペシャルライブ 17:15～18:15 町図書館
7 日		
8 月		Hot Center あ・そ・ぼ（あそぼタイム） 10:00～12:00 町立公民館
9 火		行政相談 13:30～16:00 倉石コミュニティセンター
10 水		ポリオ（小児マヒ）予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
11 木		Hot Center あ・そ・ぼ（ちびっこ広場） 10:00～12:00 町立公民館
		みんなの保健室（健康相談） 13:00～15:00 役場保健衛生課
12 金		3か月児健康診査（20年8月生） 12:30～12:50受付 旧地域保健センター
13 土		お話会 14:00～15:00 町図書館児童コーナー
14 日		町長杯ソフトバレーボール大会 9:00～14:00 倉石スポーツセンター
15 月	高齢者交通安全の日	麻しん・風しん混合予防接種 12:20～12:50受付 総合病院
16 火		

人権週間

冬の交通安全県民運動

